

お知らせ

平成22年2月25日  
農 林 水 産 省

平成22年度「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」の  
応募状況について

農林水産省では、平成22年度「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」（別紙）における「研究領域設定型研究」及び「現場実証支援型研究」の研究課題（新規）について、平成22年2月1日（月曜日）～2月19日（金曜日）に公募を行いましたので、この応募状況についてお知らせします。

今回は全体で406課題の応募があり、前回（昨年度）より2割増加しました。

今後、平成22年度予算成立とともに、1次（書面）審査、2次（ヒアリング）審査を経て平成22年度研究課題（新規）を決定する予定です。

なお、研究区分ごとの応募状況については以下のとおりです。

<平成22年度「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」の応募状況>

研 究 区 分 (うち研究領域)	22年度事業応募課題数 (対前年度比率)	21年度事業 応募課題数
1 研究領域設定型研究	251課題 (99.6%)	252課題
(①競争力強化のための生産システムの改善)	108課題 (93.1%)	116課題
(②新たな可能性を引き出す新需要の創造)	63課題 (134.0%)	47課題
(③地域農林水産資源の再生と生態系保全)	35課題 (106.1%)	33課題
(④食品産業の競争力強化と農林水産物・食品の輸出拡大)	21課題 (150.0%)	14課題
(⑤温室効果ガス排出削減のための省エネルギー・新エネルギー対策)	24課題 (80.0%)	30課題
(※リスク管理領域)	— (—%)	(※12課題)
2 現場実証支援型研究 (旧：現場提案型研究)	155課題 (166.7%)	93課題
合 計	406課題 (121.9%)	333課題 (※345課題)

注：平成22年度のリスク管理領域は、「レギュラトリーサイエンス新技術開発事業」で、今後公募します。

—問い合わせ先—

農林水産技術会議事務局研究推進課産学連携室

担当者：産学連携振興班 上崎・中川原

代表：03-3502-8111（内線5894）

ダイヤル：03-3502-5530 FAX：03-3593-2209

別紙

## 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業（拡充） 【6, 183（6, 516）百万円】

### 対策のポイント

農林水産業・食品産業の発展のための農林水産政策の推進及び現場における課題の解決を図るため、実用化に向けた技術開発を提案公募方式により推進します。

### <背景／課題>

農林水産業・食品産業の技術上の課題の解決や農商工連携の推進により地域の活性化を図るためには、実用化段階の研究開発成果を生産現場への普及や民間企業による事業化に速やかに結びつける必要があります。

### 政策目標

農林水産政策の推進方向や現場の要請に的確に対応した実用技術の開発を推進

### <主な内容>

1. 新技術開発事業委託費 5, 973（6, 357）百万円
  - ①研究領域設定型  
各行政部局等からの要請に基づき、農林水産政策の推進に資するための研究領域を設け、その実用化に向けた技術開発を支援します。
  - ②現場実証支援型（従来の現場提案型を再編）  
大学、民間企業等の地域の関係者による技術開発から改良、開発実証試験までの取組を切れ目なく支援します。
  - ③機関連携強化型（新設）  
公設試験場が他の都道府県の公設試験場との研究連携協定を策定した場合に、当該試験場を含む共同研究グループによる技術開発を支援します。
  - ④緊急対応型  
年度途中で突発的に生じた農林水産・食品分野の政策課題に対応する研究開発を支援します。
2. 課題評価、進行管理、成果の普及等の推進に関する調査分析委託費 153（159）百万円  
研究課題の審査・評価、進行管理、成果の普及等に関する調査分析及びマッチング機会増大による技術開発成果の普及・実用化を推進します。

（補助率：定額  
事業実施主体：民間団体等）

（お問い合わせ先：  
農林水産技術会議事務局研究推進課（03-3502-5530（直））